



# 区長コラム ずっともっとめぐる

目黒区長 青木英二

皆さん、こんにちは。区長の青木英二です。  
 早いもので、2022年の前半が終わり、梅雨明けはもう少し先になるかと思いますが、気温が高く蒸し暑い日が続いています。今日から後半がスタートします。  
 そのような中、今年も新しい生活様式を意識しながら、熱中症の予防に努めていく必要があります。水分補給やエアコンの適正な利用、状況に応じたマスクの着脱など、十分にご留意のうえ、対策を取っていただければ幸いです。老人いこいの家や高齢者センターを、どなたでもご利用いただける涼み処として開設し、水分補給のための麦茶などを用意しています。日中の暑いときなど、どうぞ気軽にご利用ください。  
 さて、先月6月1日号では、都市型水害のリスクに備えましょうと呼び掛けをいたしました。ニュースなどでご存じかもしれませんが、今年5月、気象庁が高潮警報の対象地域を見直した結果、目黒区は新たに警報の対象自治体となりました。区のハザードマップには、高潮浸水想定区域図も示されています。梅雨時の今、そして本格的な台風シーズンに備えて、一人でも多くの皆さんに、お住まい

の地域の浸水予想を実際にご確認いただきたいと思います。  
 新型コロナウイルス感染症ですが、現在、社会全体がウイルスとの共存、経済などの正常化に向かって進んでいます。新型コロナワクチンについては、重症化リスクが高い高齢者や一定の基礎疾患があるかたはを対象として、4回目の接種が始まっていますので、引き続きご検討いただきたいと思います。また、接種会場として多くのかたにご利用いただいたイオンスタイル碑文谷は終了となり、新たに東京工業大学や厚生中央病院が3・4回目の接種会場となっています。集団接種会場に加えて3カ所の病院で実施していますので、区のホームページでご確認いただくか、新型コロナワクチン接種コールセンターにお問い合わせください。4回目の接種についても、これまで同様に最善を尽くしてまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。  
 最後に、今月10日は参議院議員選挙の投票日です。先月23日から総合庁舎で期日前投票が始まっているほか、3日からは各会場で期日前投票ができるようになります。詳しくは、今号の12面をご覧ください。

目黒区のあれこれがわかる

## オープンデータカタログサイト

人口や世帯、公共施設などの、区が保有するさまざまな統計や一覧のデータを、目黒区オープンデータカタログサイト(コード①)で公開しています。



圏行政情報マネジメント課  
 (☎5722-9622、☎5722-8674)



### オープンデータとは

オープンデータは、公開(オープン)している区に関するいろいろな資料や情報(データ)のことで、一定のルールのもと誰でも自由に使うことができます。自由な発想と新しいアイデアで、さまざまな使い方ができることから、世界中で同様の取り組みが行われています。

子どもたちに提案!

### 夏休みの自由研究にデータを使ってみよう!

例えば /

資源回収量のデータから  
 SDGs(※1)について考える

緊急避難場所やAED(※2)設置場所などのデータから  
 家や学校の近くに注目して、自分だけの防災地図を作る

地区別人口数のデータから  
 未来の目黒区を考える



※1 持続可能な開発目標  
 ※2 自動体外式除細動器

